Lockdown Setting Tool 取扱説明書

C78002000

本書では、ドライブの保護やデジタルサイネージ設定のためのツール「Lockdown Setting Tool」の使用方法について記載しています。

目次

Lockdown Setting Tool の起動方法	2
PC 起動時にコンテンツを自動実行する	2
ホームページを表示するスライドショーを表示する	
動画を再生する	.8
指定した時間に自動シャットダウンする	10
ドライブを保護する	11
Windows の通知を無効にする	12
USB ストレージデバイスの使用を無効にする	12
キーボードの入力を制限する	13
設定のインポート・エクスポート	14

Lockdown Setting Tool の起動方法

「Lockdown Setting Tool」は、デスクトップのアイコンから起動します。 ※「Lockdown Setting Tool」は管理者アカウントでのみ設定可能です。



アイコンを右クリックして 「管理者として実行」を選択





* Windows の「アクセントカラー」が反映されます。初期値は「規定の青」です。 アクセントカラーは次の場所で設定されています。

[スタート] − 🂢 (設定) − 「個人用設定」−「色」

PC起動時にコンテンツを自動実行する

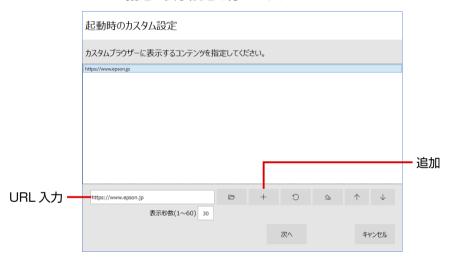
PC 起動時にコンテンツを自動実行する設定について説明します。

- スライドショーを表示する … グア p.5
- 動画を再生する … / ラ p.8

ホームページを表示する

PC 起動時にホームページを表示する方法は次のとおりです。

- 「デスクトップの「Lockdown Setting Tool」アイコンを右クリックし、表示されたメニューから「管理者として実行」を選択します。
- 2 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。
- 「Lockdown Setting Tool」が起動したら、「起動時の設定」をクリックします。
- 4 「Windows の起動後に実行するアプリを選択してください。」と表示されたら、[カスタムブラウザー]をクリックします。
- 5 「カスタムブラウザーに表示するコンテンツを指定してください。」と表示されたら、 URL の指定と表示設定を行います。



<URL の指定>

- ① 入力ボックスに URL を入力し、 + をクリックします。一覧に URL が登録されます。
- 2 URL を複数表示する場合は、同様に登録します。

<表示順番の変更>

URL 複数表示で表示順番を変えたいときは、URL を選んで ↑ ↓ で変更します。 一覧の上から順に表示されます。

<表示秒数の指定>

※表示させる URL が 1 つの場合、設定は不要です。

- URL を選択し、表示秒数(1~60)を入力して をクリックします。表示秒数が反映されます。
- 🕗 登録した URL1 つ 1 つを選択し、同様に表示秒数設定を行います。

設定が完了したら、「次へ」をクリックします。



- 6 「設定を有効にするユーザーを追加し、選択してください。」と表示されたら、ユーザー を追加して選択します。
 - **1** [追加] をクリックします。
 - 「作成するユーザー名・パスワードを入力してください。」と表示されたら、ユーザー名と パスワード(任意)を入力します。

 - ④ [作成] をクリックします。一覧に作成したユーザーが表示されます。
 - 6 作成したユーザーを選択します。
 - ⑤「自動ログオン」にチェックを付けます。
 - ⑦ [次へ] をクリックします。
- 7 「カスタムブラウザー・アプリが終了した時のWindowsの動作を選択してください。」と表示されたら、「再起動」を選択します。

[再起動] に色が付きます。

「再起動」を選択することにより、何らかの原因でホームページ表示が終了した場合でも、再 びホームページを表示します。

- 8 [設定] をクリックします。
- [Lockdown Setting Tool] 画面に戻ったら、[カスタムブラウザー] に色が付いていることを確認します。
- 10 ホームページ表示を確認します。

[スタート] を右クリック-「エクスプローラー」-「PC」-「Windows(C:)」-「Program Files(x86)」-「EPSON DIRECT」-「EDC_Signage」-「CustomBrowser(.exe)」(アプリケーション)をダブルクリックします。

ホームページが表示されます。

ホームページ表示を停止する場合は Ctrl + Alt + Delete を押し、表示されたメニューで「タスクマネージャー」-「カスタムブラウザ(32 ビット)」を選択し、[タスクの終了]をクリックします。

- 11 「Lockdown Setting Tool」画面に戻ったら、[カスタムブラウザー] に色が付いていることを確認して [適用] をクリックします。
- 12 再起動を確認するメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。
- 13 パスワード入力画面が表示されたら、パスワードを設定している場合は入力して [完了] をクリックします。

設定していない場合は入力せずに [完了] をクリックしてください。

- コンピューターが再起動したら、設定完了です。
- コンピューターが再起動して自動サインイン後、設定したホームページが表示されます。

<サインアウトしたいときは>

Ctrl + Alt + Delete を押して表示されたメニューから「サインアウト」を選択します。
※キーボード制限をしている場合は、 ■ (Windows キー)を5回押すとサインアウトします。

< PC 起動時の自動実行を解除したいときは>

管理者アカウントでサインインして設定変更を行ってください。 「Lockdown Setting Tool」の「起動時の設定」で[デスクトップ画面]を選択し、[適用]を クリックします。

<シャットダウンしたいときは>

手動:コンピューターの電源スイッチを押します。

※機種によっては事前に次の場所でシャットダウン設定が必要です。

[スタート] を右クリック-「電源オプション」-「電源の追加設定」-「電源ボタンの動作の選択 | -「電源ボタンを押したときの動作 |

自動: 自動シャットダウンの設定をします。 10 p.10

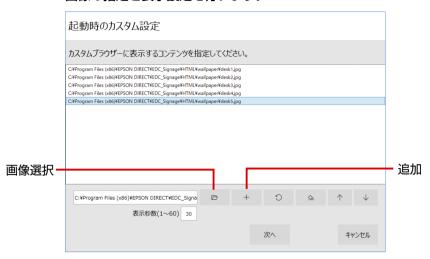
スライドショーを表示する

PC 起動時にスライドショーを表示する方法は次のとおりです。

- **スライドショーに使用する画像を次の場所に保存します。**[スタート] を右クリックー「エクスプローラー」ー「PC」ー「Windows(C:)」ー
 [Program Files(x86)]ー「EPSON DIRECT」ー「EDC_Signage」ー「HTML」ー「wallpaper」
- **2** デスクトップの「Lockdown Setting Tool」アイコンを右クリックし、表示されたメニューから「管理者として実行」を選択します。
- **【3】「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。**
- 4 「Lockdown Setting Tool」が起動したら、「起動時の設定」をクリックします。
- 5 「Windows の起動後に実行するアプリを選択してください。」と表示されたら、「カスタムブラウザー」をクリックします。



6 「カスタムブラウザーに表示するコンテンツを指定してください。」と表示されたら、 画像の指定と表示設定を行います。



<画像の指定>

- ② 使用する画像すべてを同様に登録します。

<表示順番の変更>

表示順番を変えたいときは、画像を選んで ↑ ↓ で変更します。 一覧の上から順に表示されます。

<表示秒数の指定>

※表示させる画像が 1 つの場合、設定は不要です。

- 登録した画像 1 つ 1 つを選択し、同様に表示秒数設定を行います。

設定が完了したら、[次へ]をクリックします。

- **7** 「設定を有効にするユーザーを追加し、選択してください。」と表示されたら、ユーザー を追加して選択します。
 - 追加]をクリックします。
 - 「作成するユーザー名・パスワードを入力してください。」と表示されたら、ユーザー名と パスワード(任意)を入力します。
 - ③ 管理者アカウントにする場合は「管理者アカウント」にチェックを付けます。 管理者アカウントではすべてのファイル / アプリの操作や設定変更が可能です。
 - ④ [作成] をクリックします。一覧に作成したユーザーが表示されます。
 - **⑤** 作成したユーザーを選択します。
 - 自動ログオン」にチェックを付けます。
 - 🕜 [次へ] をクリックします。

8 「カスタムブラウザー・アプリが終了した時のWindowsの動作を選択してください。」と表示されたら、[再起動]を選択します。

[再起動] に色が付きます。

「再起動」を選択することにより、何らかの原因でスライドショーが終了した場合でも、再び スライドショーを表示します。

- **9** [設定] をクリックします。
- 10 「Lockdown Setting Tool」画面に戻ったら、[カスタムブラウザー] に色が付いていることを確認します。
- 11 スライドショー表示を確認します。

[スタート] を右クリックー「エクスプローラー」 - 「PC」 - 「Windows(C:)」 - 「Program Files(x86)」 - 「EPSON DIRECT」 - 「EDC_Signage」 - 「CustomBrowser(.exe)」(アプリケーション)をダブルクリックします。

スライドショーが開始されます。

スライドショーを停止する場合は (Ctrl) + (Alt) + (Delete) を押し、表示されたメニューで「タスクマネージャー」-「カスタムブラウザ(32 ビット)」を選択し、[タスクの終了]をクリックします。

- 12 「Lockdown Setting Tool」画面に戻ったら、[カスタムブラウザー] に色が付いていることを確認して [適用] をクリックします。
- 13 再起動を確認するメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。
- 14 パスワード入力画面が表示されたら、パスワードを設定している場合は入力して[完了]をクリックします。

設定していない場合は入力せずに「完了」をクリックしてください。

- コンピューターが再起動したら、設定完了です。
- コンピューターが再起動して自動サインイン後、スライドショーが開始されます。

<サインアウトしたいときは>

Ctrl + Alt + Delete を押して表示されたメニューから「サインアウト」を選択します。※キーボード制限をしている場合は、■ (Windows キー)を5回押すとサインアウトします。

< PC 起動時の自動実行を解除したいときは>

管理者アカウントでサインインして設定変更を行ってください。 「起動時の設定」で[デスクトップ画面]を選択します。

<シャットダウンしたいときは>

手動:コンピューターの電源スイッチを押します。

※機種によっては事前に次の場所でシャットダウン設定が必要です。

[スタート] を右クリック-「電源オプション」-「電源の追加設定」-「電源ボタンの動作の選択」-「電源ボタンを押したときの動作」

自動: 自動シャットダウンの設定をします。 🏈 p.10

PC 起動時に動画を再生する方法は次のとおりです。

- **1**動画再生をするアカウントを作成します。
 - ① [スタート] ☆ (設定) 「アカウント」- 「家族とその他のユーザー」- 「その他のユーザーをこの PC に追加しを選択します。
 - ② 以降は画面の指示に従ってアカウントを作成します。 以降は例として「動画再生」ユーザーを作成した前提で説明します。
- 「動画再生」アカウントでサインインします。
- 3 動画と HTML 設定ファイルを保存します。
 - ① 次の場所に「video」フォルダーを作成します。[スタート]を右クリックー「エクスプローラー」ー「PC」ー「Windows(C:)」ー「Program Files(x86)」ー「EPSON DIRECT」ー「EDC_Signage」ー「HTML」
 - ② 「video」フォルダーに動画を保存します。 ここでは例として「動画 .mp4」というデータを使用する前提で説明します。
 - ③ メモ帳で HTML 設定ファイルを作成します。 ここでは例として「video.html」という設定ファイルを作成する前提で説明します。 1)メモ帳を開いて次の内容を入力します。
 - <video controls autoplay loop width="1920" height="1080" >
 - <source src="動画.mp4">
 - </video>
 - ※使用する動画や画面のサイズに応じて 赤字箇所 を変更してください。
 - 2) 「video.txt」という名称で保存します。
 - 3) 名称を「video.htmll に変更します。
 - 🗿 作成した HTML 設定ファイル「video.html」を「video」フォルダーに保存します。
- 4 再生する動画を「Internet Explorer」で「ホームページ」に設定します。
 - 【スタート】 − 「Windows アクセサリ」 − 「Internet Explorer」をクリックします。
 - ② Internet Explorer が起動したら、画面右上の なか をクリックして「インターネットオプション」を選択します。
 - ③「インターネットオプション」画面が表示されたら、「全般」タブの「ホームページ」の入力欄に 1 で作成した HTML 設定ファイルの場所 (C:¥Program Files (x86) ¥EPSON DIRECT¥EDC_Signage¥HTML¥video¥video.html) を入力します。
 - ④ 「詳細設定」タブの「マイコンピューターのファイルでのアクティブコンテンツの実行を許可する」にチェックを付けて [OK] をクリックします。
 - 会 設定が終わったら をクリックして Internet Explorer を終了します。

- 5 デスクトップの「Lockdown Setting Tool」アイコンを右クリックし、表示されたメニューから「管理者として実行」を選択します。
- **6** 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。
- 🚺 「Lockdown Setting Tool」が起動したら、「起動時の設定」をクリックします。
- 8 「Windows の起動後に実行するアプリを選択してください。」と表示されたら、[アプリ指定]をクリックします。
- 10 「設定を有効にするユーザーを追加し、選択してください。」と表示されたら、
 - **1** で作成した「動画再生」ユーザーを選択します。

 - (2) 「自動ログオン」にチェックを付けます。
 - ❸ [次へ] をクリックします。
- 「カスタムブラウザー・アプリが終了した時のWindowsの動作を選択してください。」と表示されたら、[再起動]を選択します。

[再起動] に色が付きます。

「再起動」を選択することにより、何らかの原因で動画再生が終了した場合でも、再び動画再生が開始します。

- 12 [設定] をクリックします。
- 13 「Lockdown Setting Tool」画面に戻ったら、[アプリ指定] に色が付いていることを確認し、[適用] をクリックします。
- 14 再起動を確認するメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。
- 15 パスワード入力画面が表示されたら、パスワードを設定している場合は入力して [完了] をクリックします。

設定していない場合は入力せずに[完了]をクリックしてください。

コンピューターが再起動したら、設定完了です。

コンピューターが再起動して自動サインイン後、動画再生が開始されます。



<動画を全画面表示にしたいときは>

動画再生中に画面右下のアイコンをクリックすると、動画が全画面表示になります。



<サインアウトしたいときは>

Ctrl + Alt + Delete を押して表示されたメニューから「サインアウト」を選択します。
※キーボード制限をしている場合は、「■」(Windows キー)を5回押すとサインアウトします。

< PC 起動時の自動実行を解除したいときは>

管理者アカウントでサインインして設定変更を行ってください。 「起動時の設定!で「デスクトップ画面!を選択します。

<シャットダウンしたいときは>

手動: コンピューターの電源スイッチを押します。

※機種によっては事前に次の場所でシャットダウン設定が必要です。

[スタート] を右クリック-「電源オプション」-「電源の追加設定」-「電源ボタンの動作の選択」-「電源ボタンを押したときの動作」

自動: 自動シャットダウンの設定をします。 2 p.10

指定した時間に自動シャットダウンする

指定した時間にコンピューターを自動シャットダウンしたいときは、次の設定を行います。

- デスクトップの「Lockdown Setting Tool」アイコンを右クリックし、表示されたメニューから「管理者として実行」を選択します。
- 2 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。
- 【Lockdown Setting Tool】が起動したら、「オプション機能」 [自動シャット ダウン]をクリックします。
- 4 「PC を自動シャットダウンする時間を指定してください。」と表示されたら、時間を 選択して [設定] をクリックします。
- 5 「設定を完了しました。」と表示されたら、[OK] をクリックします。

これで設定は完了です。設定した時間になると自動的にコンピューターがシャットダウンします。

設定状態は次の場所で確認することができます。

[スタート] - 「Windows 管理ツール」 - 「タスク スケジューラ」 - 「アクティブなタスク」 - 「Lockdown Setting Task」

ドライブを保護する

ドライブの保護設定をすると、設定変更やデータの書き込みなどができなくなります。 (設定変更や書き込みをしても再起動すると元に戻ります)

ドライブの保護設定方法は次のとおりです。

- ※ 内蔵ドライブのみ保護設定が可能です。外付けの USB HDD などは保護設定できません。
- ※ PC の仕様やお客様の環境により、本ツールの設定値(OS 標準)では PC の動作が不安定になることがあります。その場合は手動で環境に合わせた設定を行ってください。 手動でドライブの保護設定を行う方法は以下のページをご覧ください。

Lockdown Setting Tool:「ディスクの保護」について http://faq.epsondirect.co.jp/faq/edc/app/servlet/qadoc?038014

- デスクトップの「Lockdown Setting Tool」アイコンを右クリックし、表示されたメニューから「管理者として実行」を選択します。
- 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。
- **3** 「Lockdown Setting Tool」が起動したら、「ディスクの保護」をクリックし、保護するドライブをクリックします。



- 4 [適用] をクリックします。
- 5 再起動を確認するメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。 コンピューターが再起動し、ドライブの保護が行われます。
 - ※「設定変更に失敗しました。コンピューターを再起動してください。」と表示された場合は、 [OK] をクリックし、再起動をしてください。再起動後にドライブ(タイル)に色が付いて いれば設定は成功しています。

ドライブの保護を有効にすると、以降は設定変更やデータの書き込みなどができなくなります。 (設定変更や書き込みをしても再起動すると元に戻ります)

※ C ドライブの保護を有効にすると、以降ツールの設定変更はできなくなります。 ツールの他項目の設定を行う場合は、C ドライブの保護を一旦解除してください。

Windowsの通知を無効にする

Windows が表示するトースト・バルーン通知を無効化したいときは、次の設定を行います。

※ 通知の詳細設定は次の場所で行うことができます。

「スタート] - 「設定! - 「システム! - 「通知とアクション!

- デスクトップの「Lockdown Setting Tool」アイコンを右クリックし、表示されたメニューから「管理者として実行」を選択します。
- 2 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。
- 「Lockdown Setting Tool」が起動したら、「その他の設定」をクリックし、「トースト・バルーン通知」のスイッチをクリックして「無効」に設定します。
 - 無効
- 4 [適用] をクリックします。
- 5 再起動を確認するメッセージが表示されたら、[はい]をクリックします。 コンピューターが再起動し、Windows が表示するトースト・バルーン通知が無効化されます。

USBストレージデバイスの使用を無効にする

USB ストレージデバイスの使用を無効化したいときは、次の設定を行います。

- デスクトップの「Lockdown Setting Tool」アイコンを右クリックし、表示されたメニューから「管理者として実行」を選択します。
- 2 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。
- 3 「Lockdown Setting Tool」が起動したら、「その他の設定」をクリックし、「USBストレージデバイス」のスイッチをクリックして「無効」に設定します。
 - 無効
- 4 [適用] をクリックします。
- 5 再起動を確認するメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。 コンピューターが再起動し、USB ストレージデバイスの使用が無効化されます。

キーボードの入力を制限する

キーボードの入力を制限したいときは、次の設定を行います。

- デスクトップの「Lockdown Setting Tool」アイコンを右クリックし、表示されたメニューから「管理者として実行」を選択します。
- **2** 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。
- **3** 「Lockdown Setting Tool」が起動したら、「キーボード制限」 [キーボード制限] をクリックします。
- 4 「制限したいキーを選択してください。」と表示されたら、[簡易] か [詳細] でキーを選択して [設定] をクリックします。



- 5 「Lockdown Setting Tool」画面に戻ったら、[キーボード制限] に色が付いていることを確認して、[適用] をクリックします。
- **6 再起動を確認するメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします**。 コンピューターが再起動し、キーボード制限が有効になります。

< キーボード制限設定時のサインアウト方法 >

■ (Windows キー) を 5 回押すとサインアウトします。

< PC 起動時の自動実行を解除したいときは>

管理者アカウントでサインインして設定変更を行ってください。 「起動時の設定」で「デスクトップ画面」を選択します。



<シャットダウンしたいときは>

手動:コンピューターの電源スイッチを押します。

※機種によっては事前に次の場所でシャットダウン設定が必要です。

[スタート] を右クリックー「電源オプション」- 「電源の追加設定」- 「電源ボタンの動作の選択 | - 「電源ボタンを押したときの動作 |

自動: 自動シャットダウンの設定をします。 / ア p.10

設定のインポート・エクスポート

「Lockdown Setting Tool」で設定した内容をエクスポートすると、その設定ファイルを別のコンピューターでインポートして使用することができます。

- ※ 次の設定やデータはエクスポートできません。別途データ移行や再設定を行ってください。
 - ・自動シャットダウンの設定
 - ・自動再牛に使用する画像や動画などのデータ

エクスポート

設定のエクスポート方法は次のとおりです。

- 1 設定ファイルを保存するための外付け USB 機器などをコンピューターに接続します。
- 2 「Lockdown Setting Tool」の設定がすべて完了している状態で、「設定の確認」 [エクスポート]をクリックします。
- 「エクスポート先のファイルを選択してください」と表示されたら、エクスポート場所(USB機器など)を選択し、ファイル名を入力して「保存」をクリックします。
- 4 「エクスポートが完了しました」と表示されたら、[OK] をクリックします。 これで設定ファイルが保存されました。※設定ファイルの拡張子は「.edcs」です。 自動再生で使用する画像や動画などのデータがある場合は、別途保存してください。

インポート

設定ファイルのインポート方法は次のとおりです。

1 エクスポート元の PC と同名のユーザーを作成します。

同名のユーザーが作成されていないと、インポートは実行できません。 次の場所でユーザーを作成してください。

[スタート] - **☆** (設定) - 「アカウント」- 「家族とその他のユーザー」- 「その他のユーザーをこの PC に追加」

- 2 設定ファイルが保存されている USB 機器などを、コンピューターに接続します。
- 3 自動再生で使用する画像や動画などのデータがある場合は、エクスポート元の PC と同じ場所に保存します。
- 4 「Lockdown Setting Tool」を起動して、「設定の確認」 [インポート] をクリックします。

同名のユーザーが作成されていないと、インポートは実行できません。エラーメッセージが表示された場合は、ユーザー名を確認して同名のユーザーを作成してください。

- 5 USB 機器内の設定ファイル(.edcs)を選択し、[開く] をクリックします。